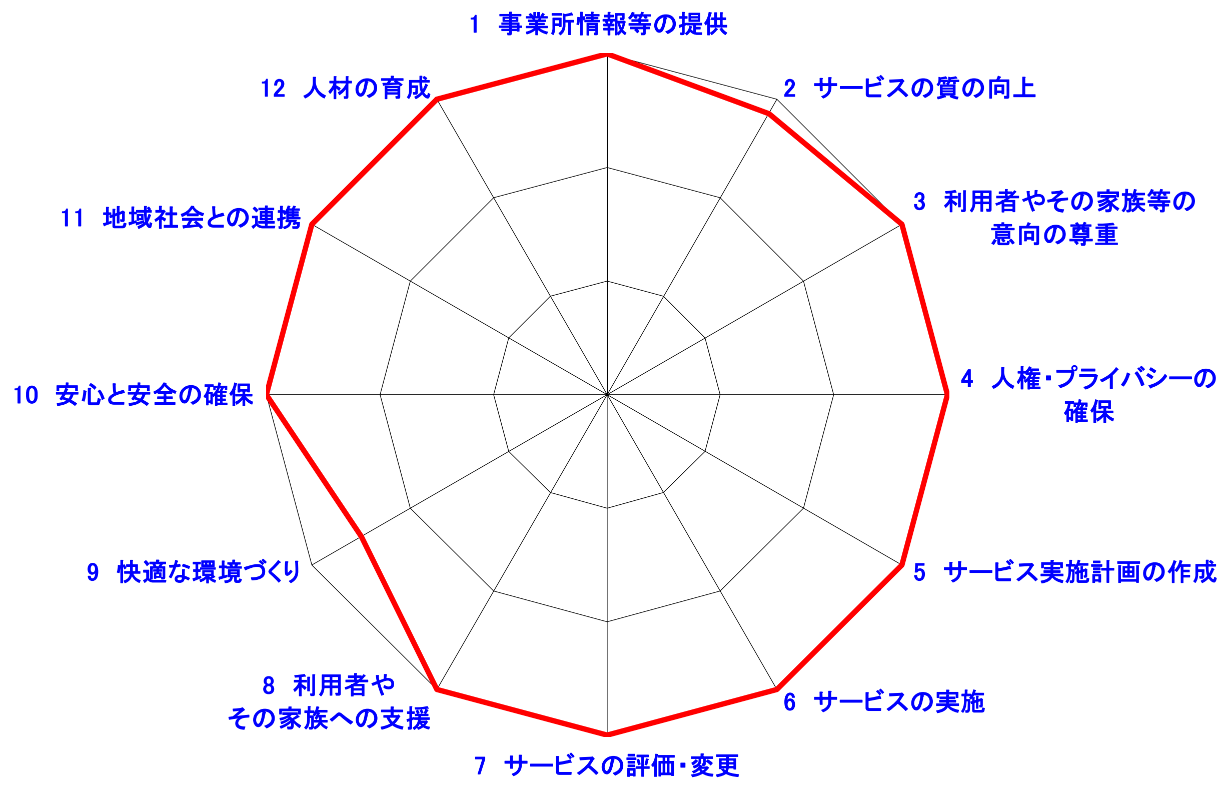
サービス評価情報　　　自己評価

特別養護老人ホーム　グリーンヒル

（事業者番号：　1272600287　　）

介護福祉施設サービス

事業者名 社会福祉法人　翠燿会	
事業所名 特別養護老人ホーム　グリーンヒル	
サービス名 介護福祉施設サービス	
評価委員構成 （管理者）　津川　康二 （生活相談員）　小柳　信也　　藤澤　秀行 （医務室）　薄井　弘美 （介護支援専門員）　磯　智子 （介護主任兼副主任）　三橋　恵美　　新山　哲　　一戸　則夫　　橋本　仁	
評価手順 各職員にて評価を行い、その内容を踏まえ、下記会議にて協議・決定した。 第1回：令和6年1月5日（金）リーダー・サブ会議 第2回：令和6年1月5日（金）臨時会議	
自己評価年月日 令和6年1月10日（水）	
評価責任者　役職名 施設長	
評価責任者　氏名 津川　康二	



令和5年自己評価

事業所の運営

1　事業所に関する情報等の提供

事業所のサービス提供に関する基本方針を職員及び利用者やその家族等に周知している。	**A**	B	C
事業所が行っているサービスの情報を積極的に提供している。	**A**	B	C

「事業所に関する情報等の提供」に関する特記

広報誌やホームページ等で情報提供を行っています。企画等を通して随時ブログの更新により、日常の状況を知って頂けるように努めています。

2　サービスの質の向上

サービスの質の向上を目的とした検討体制を整備している。	**A**	B	C
サービの質の向上への取組に職員が参加している。	**A**	B	C
サービスの質の向上への取組に利用者やその家族等の意見を取り入れている。	**A**	B	C
サービスの質の向上に向けた計画的な取組を行っている。	A	**B**	C
職員の資質向上に向けた体制を整備している。	**A**	B	C
職員の研修機会を確保している。	**A**	B	C
職員に対するスーパービジョン（指導・助言）体制を整備している。	**A**	B	C

「サービスの質の向上］関する特記

玄関には、ご意見ボックスを設置し、ご家族等からの意見に対し速やかに返答しています。家族交流会等で広くご意見を頂戴し、改善や質の向上に繋げています。

利用者の尊重・保護

3　利用者やその家族等の意向の尊重

サービス内容の決定において利用者やその家族等の意向を尊重している。	**A**	B	C
利用者やその家族等からの不満や不服を解決するための取組を行っている。	**A**	B	C
行事やクラブ活動などへの参加や内容の決定に利用者の意向を尊重している。	**A**	B	C

「利用者やその家族等の意向の尊重」に関する特記

ご利用者・ご家族からの意見を頂き、解決する為の体制を設け周知している。小さな事柄も共有・改善できるよう信頼関係を構築し、ケアカンファレンス（担当者会議）では多職種からの助言により、ご利用者・ご家族との情報共有を行っています。

4　人権・プライバシーの確保

人権やプライバシー確保に配慮している。	**A**	B	C
個人情報の保護を徹底している。	**A**	B	C
身体拘束の弊害の正しい認識と廃止のための取組を行っている。	**A**	B	C

「人権・プライバシーの確保」に関する特記

権利擁護・虐待防止・身体拘束廃止委員会を設置し、職員全体で取り組んでいます。研修や各会議等でも個別での対応や取り組みを検討し、実施しています。

サービス実施過程の確立

5　サービス実施計画の作成

利用者一人ひとりの目標を明らかにしたサービス実施計画を作成している。	**A**	B	C

「サービス実施計画の作成」に関する特記

施設サービス計画書に基づき、介護計画書を作成しそれぞれの専門職種でケアを実施している。個々人のニーズや日々の変化する状態に合わせたケアの提供に努めています。

6　サービスの実施

サービスの標準的な実施方法を定めている。	**A**	B	C
利用者の状況などに関する情報を職員が共有している。	**A**	B	C

「サービスの実施」に関する特記

介護現場マニュアルを運用・整備しています。サービス計画書やご利用者の生活状況・状態の変化等を随時、発信・更新しています。また各会議を通し、サービスの向上に繋げられるように努めています。

7　サービスの評価・変更

サービス実施に関する評価を行っている。	**A**	B	C
サービス実施計画の見直しを行っている。	**A**	B	C

「サービスの評価・変更」に関する特記

サービス計画書に基づき設定されている目標に対する評価・見直しを定期的に実施しています。また状態や意向に変化があった際は随時見直しや変更し、ご家族に了解を得ています。

サービスの適切な実施

8　利用者やその家族等への支援

サービスを個別・具体的に実施するための方法を明らかにしている。	**A**	B	C
利用者の好みにあわせた理・美容への支援を行っている。	**A**	B	C
余暇活動や生きがいづくりへの支援を行っている。	**A**	B	C
家族や友人等とのつながりを維持するための支援を行っている。	**A**	B	C
利用者やその家族等からの相談に積極的に対応している。	**A**	B	C
利用者の状況を利用者の家族等へ情報提供している。	**A**	B	C

「利用者やその家族への支援」に関する特記

日々の生活の様子に関して、毎月の郵便での手紙やZOOM面会・対面面会時等で伝え、事故や体調不良時にはご家族へ電話にて報います。ご要望の際には介護記録での文書開示を行う体制を設けています。

9　快適な環境づくり			
快適な生活空間（居室）の整備に配慮している。	A	B	C
快適な食事環境の整備に配慮している。	A	B	C
郵便や電話などの通信機会を確保している。	A	B	C
利用者の生活の範囲を地域へ広げるための取組を行っている。	A	B	C
「快適な環境づくり」に関する特記			
昭和56年開設でもあり、多床室での生活空間から課題はあるもののフロア化してグループケアを行い、可能な限りプライバシーやご意向に沿えるよう創意工夫に取り組んでいます。 コロナ期間中、外出など中止していた為、徐々に外出など開始し地域との交流を行っていく。			

10　安心と安全の確保			
事故防止や安全管理を徹底するための取組を行っている。	A	B	C
事故や災害の発生時に適切に対応できる体制を整備している。	A	B	C
衛生管理などを徹底している。	A	B	C
利用者の健康保持に配慮している。	A	B	C
「安心と安全の確保」に関する特記			
ご利用者の体調に於いては嘱託医や近隣の専門医に診察頂き、健康管理に努めています。事故防止や安全・衛生管理に関して各会議で検証と予防、日々の啓発に取り組んでいます。			

地域等との連携

11　地域社会との連携			
事業所の役割を果たすために必要な地域の関係諸機関・団体と連携している。	A	B	C
ボランティアの受入に配慮している。	A	B	C
「地域社会との連携」に関する特記			
各種地域資源や関係諸機関・団体などへの情報提供や情報交換を行っています。			

12　人材の育成			
実習生を受け入れる体制を整備している。	A	B	C
「人材の育成」に関する特記			
実習指導者の育成に取り組み、実習指導者は受け入れからカリキュラム作成、課題等の指導、助言・達成度確認を行っています。			

総評
法人理念や事業計画に基づき、計画的に事業を行っております。昭和56年に開設された歴史ある施設である反面、環境面での課題は残りますが、グループケアを中心として創意工夫を重ね専門職同士で連携を図り日々の計画に取り組んでいます。ご本人の意向を酌んだケアプランを作成し、ご家族・地域・専門機関や関係機関との情報共有に努め安心できる施設として多くの方々に評価して頂けるよう研鑽を積んで参ります。